

[SCIENCE/ Pharmaceutical & Medicinal Chemistry]

待望の改訂版・14年ぶりに刊行！

有機合成用試薬百科事典 第2版

Encyclopedia of Reagents for Organic Synthesis, 2nd Edition

Editor-in-Chief

Leo A. Paquette, The Ohio State University, Columbus, Ohio, USA

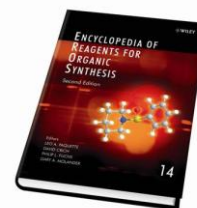
Executive Editors

David Crich, United Kingdom, Wayne State University, Detroit, MI, USA and Institut de

Chimie des Substances Naturelles (ICSN), Gif-sur-Yvette, France

Philip L. Fuchs, United States, Purdue University, USA

Dr Gary Molander, University of Pennsylvania, USA



特定の反応を行うために最も適切な試薬を見つけるためのツールとして、1995年の刊行以来に高い評価を得てきた「有機合成用試薬百科事典」(EROS)が、14年ぶりに改訂されました。

- ◇ 古典的な試薬から新しい高付加価値試薬や触媒まで、広範な有機合成用試薬を網羅しABC順に掲載
- ◇ 5万以上の反応、4,100種類以上の試薬に関する情報を収録

有機化学のみならず無機化学・物理化学・分析化学・材料科学・化学工学・生化学・医薬品化学といった広範な分野で不可欠の資料としてお勧めいたします。

各エントリーには、以下の項目が可能な限り収録されています。

- CAS番号および INChItm, InChIKeys
- 別名および構造式
- 溶媒、供給される状態、精製法、精製時に得られる状態、調製法などの物性
- 詳細な解説
- 反応スキームを含む、各試薬による変換反応の例
- 同様の化学反応を誘起する他の試薬との比較
- 立体選択・位置およびエナンチオ制御性
- 安全上の注意事項
- 各試薬の様々な利用法と特徴
- 関連文献

サンプルページをご覧ください

www.wiley.co.jp

旧版の内容を大幅に刷新！

- ✓ 1千種以上の新しい試薬を収録、620種以上の試薬に関しては最新の情報に基づき旧版の記述を改訂
- ✓ 各エントリーでは従来のCAS番号に加えてInChItmとInChIKeysを新たに収録
- ✓ 各試薬に対する引用文献の表記法を標準化
- ✓ 著者索引

出版:2009年3月 ページ数(約):11,424 ISBN13:978-0-470-01754-8

価格: US\$8,500.00

◆ご注文は洋書店にお願いします

◆資料ご請求、ご質問は——ワイリー・ジャパン

〒112-0002 東京都文京区小石川 1-28-1

フロンティア小石川ビル 4F

TEL 03-3830-1232 FAX 03-5689-7276

取扱書店